

## （公社）東京都品川歯科医師会・荏原歯科医師会 令和2年新年会

令和2年1月5日（日）品川・荏原歯科医師会合同新年会がグランドプリンスホテル新高輪「天平」にて開催されました。荏原歯科医師会 和栗範幸 専務理事の司会のもと、荏原歯科医師会 右田大三彦 副会長の開会宣言、荏原歯科医師会 鈴木治仁 会長に続き、品川歯科医師会 服部秀彦 会長が年頭のご挨拶をしました。

来賓として、濱野健 品川区長、東京都歯科医師会 山崎一男 会長、東京都歯科医師連盟 石島弘己 副会長、一般社団法人 東京都学校歯科医会 末高英世 会長のほか、衆議院 石原宏高 議員、松本文明 議員、松原仁 議員、参議院 山田宏 議員、丸川珠代 議員から祝辞を賜りました。

懇親会では、品川歯科医師会 斎藤一人 監事の乾杯発声の後、東京都議会 伊藤興一 議員、品川区議会 渡辺裕一 議長、品川区議会 自民党 石田秀男 幹事長、自民・無所属・こども未来 大沢真一 幹事長、東京都議会 自民党 田中豪 政策参与、

東京都議会 自民党 沢田洋和 政策参与より祝辞をいただきました。昨年同様に会場が126坪と大きな宴会場で、以前の新年会よりも来賓の方々もゆっくりお話しをされていたように感じました。

最後は、荏原歯科医師会 古澤博行 監事の手締め、品川歯科医師会 塩津一郎 副会長の閉会の挨拶で閉めとなりました。

本年度品川歯科医師会・荏原歯科医師会合同新年会は、2度目の開催となりました。私自身は荏原歯科医師会会員で受付などを担当されていた先生方とご挨拶させていただく程度でしたが、開催を続けていくことでそれぞれの会員が少しずつ交友を深められるのではないかと思います。また議員の方々、歯科にかかわる団体、企業、行政の関係者が一齐に集まることで品川、荏原二つの歯科医師会が抱えている問題点や要望事項をそれぞれの立場で直接話あうことができる良い機会だと思いました。  
（松井 亮介）

## 変貌を遂げるまち品川、その歴史と今後 一進む再開発、水辺の活用、区庁舎建て替え、防災一

令和2年1月15日（水）午後8時から品川歯科医師会館にて、和氣正典品川副区長をお招きして上記表題の講演会を品川歯科医師連盟・都歯連盟荏原支部・品川歯科医師協同組合の共催で開催しました。

品川区の地形を背景に土地の利用方法が歴史と共に変化し続けており、現在では臨海部の倉庫、工場から大型のマンションへ転用され、数年後の羽田アクセス線開通などによる交通の利便性の向上、大崎の副都心構想、武蔵小山の進む再開発により、ますますの人口増加が予想されること、また品川区の取り組みとしてより魅力的な街づくりのため水辺を観光資源として活用、品川区庁舎

の建て替え、水害、木密地域対策など非常に興味深い内容の講演でした。

会場は品歯 18 名、荏歯 7 名、伊藤昌宏前区議ご出席を賜りました。

平成 26 年度から「政治連盟」から「政治」を外して、連盟の事業を政治活動だけでなく会員のためになるような新たな活動を模索しています。

（松井 亮介）

